

4階西病棟この一年

4階西病棟看護科長 高橋みさ子

H16年は科別の再編成という大きな変化の年となりました。患者様の安全を最優先と考え病棟の再編に向けて以下の目標の元に活動してきました。

1 患者様が安全・安楽な療養生活が送れるよう努める。

1) 病棟再編に伴い各科の看護について研修しよりよい看護を提供する。

2) 患者様の訴えにはチームに関わらず速やかに対応する。

科の編成の準備として各科研修を行いました。

2階西病棟 泌尿器科看護について

3階西病棟 婦人科看護について

3階東病棟 外科看護について

新しい科の受け入れについては研修経験者と勤務移動による経験者を中心に毎日のケアをしてきました。泌尿器科では疾患についての勉強会2回と、腹膜透析についての勉強会2回を行いました。婦人科については疾患についての勉強会とクリティカルパスの作成に取り組みました。

固定チームナーシングについて

前年度までは急性期・慢性期の患者様とチーム編成をしましたが、科の再編に伴い科別のチーム編成としました。科別により急性期から退院時ま

で受け持ち、受け持ち看護師の業務についても各チームで話し合いながら、責任を明確にし、患者家族への指導・退院後の生活についても患者様の希望を聞く等患者様と共に考えている機会が増えたと思われます。しかし他科の患者様の情報が不足している現実もあり、各科のケアについて全員が理解を深めるという課題が残され検討したいと思います。

病院機能評価を終えて

今年度の病院機能評価受診は、病棟内の設備・業務面の見直しの良い機会となったと思われます。受診のために変更した部分もあり、いまさらなぜ変更するのかという声も聞かれましたが、現状の今まで良いのではなく標準化に向けられたと思います。病棟内のマニアル作り、業務の確認、目標管理の導入により全スタッフと面談し意見を聞く良い機会となりました。

H16年は、病棟の変化がめまぐるしく、戸惑いの大きかった年でした。複数の科の病床利用により標準化の重要性を感じる年でした。

スタッフ一同ストレスの大きな一年でした。今年一年の病棟活動に協力をいただき医師の皆様、スタッフの皆様に感謝いたします。